

令和8年熊本地震に伴う河川の被害状況等について

令和8年7月30日 4:30時点

国土交通省 水管理・国土保全局

○国管理河川では、点検完了し、3水系7河川で堤防天端のクラックなどを被害を確認。これ以外の国管理河川は被害なし。

上記の内、250mにわたり堤防の沈下や亀裂、はらみ出しが生じた球磨川（くまがわ）堤防で緊急的に応急復旧工事に着手。

その他箇所は準備が整い次第、応急対策に着手予定。

○県管理河川では、5県1市（福岡県・佐賀県・長崎県・宮崎県・鹿児島県・熊本市）が管理する20水系53河川で点検が完了し、被害なし。

熊本県管理河川については点検実施中。熊本県管理の1河川で護岸の変状などを確認。

○ダムでは、震度5弱以上の点検対象ダム（建設中：1、国管理：4、県管理：15、利水：37）で点検が完了し、被害なし。

河川の被害状況： 国管理 県管理
施設の被災箇所： 国管理 県管理

<国管理河川>

白川（しらかわ）水系

天端クラック等 計7箇所 ※詳細調査中

<国管理河川>

緑川水系（みどりかわ）

天端クラック等 計40箇所 ※詳細調査中



（熊本県八代市）



<熊本県管理河川>※点検実施中

白川（しらかわ）水系黒川（くろかわ）
※応急対策実施予定



（熊本県阿蘇市）

<国管理河川>

球磨川（くまがわ）水系

堤防沈下、天端クラック等 計14箇所
※詳細調査中



応急復旧実施中
の箇所



（熊本県熊本市）

※7月29日（水）22時19分頃に熊本県で発生した地震について、点検対象河川、ダムの点検も実施中。

※被害情報のあった河川を明示

【令和8年熊本地震】水道施設の被害状況等について

○ 5 県（24 自治体）において断水・濁水・漏水などが発生。2 県（4 自治体）において復旧済。

○ 1 県（10自治体）において約70,700戸が断水中（最大断水戸数約89,600戸）。

○ 日本水道協会等による応急給水を順次実施予定。

さがし
佐賀県佐賀市（震度4）（断水期間：7/28～）
断水戸数：0戸（最大断水戸数38戸）

おおかわし
福岡県大川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数516戸）

やながわし
福岡県柳川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数7戸）

たらちよう
佐賀県太良町（震度4）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数41戸）

うとし
熊本県宇土市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約12,200戸

みなみしまばらし
長崎県南島原市（震度5強）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数439戸）

かみあまくさし
熊本県上天草市（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,920戸

< 凡例 >
断水中
断水解消済
応急給水実施中

あまくさし
熊本県天草市（震度5強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,100戸

くまもとし
熊本県熊本市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約8,970戸

こうしし
熊本県合志市（震度6弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数不明）

こうさまち
熊本県甲佐町（震度不明）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約420戸

みふねまち
熊本県御船町（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約2,600戸

うきし
熊本県宇城市（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約14,000戸

ひかわちよう
熊本県氷川町（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約10,500戸

やつしろし
熊本県八代市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約18,000戸

あしきたまち
熊本県芦北町（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,000戸

【令和8年熊本地震】 応急給水体制について

<職員派遣>

- ・ 国土交通省本省から3名が29日に現地に到着済み。
- ・ 日本水道協会の先遣調査隊が28日に熊本市に到着済み。

<応急給水>

- ・ 八代市、甲佐町等からの要請に対応し、国土交通省の給水車7台、日本水道協会の給水車36台を手配済みであり、順次、応急給水実施中。
- ・ 国土交通省及び日本水道協会において、被災地の要請を待たず広域的にプッシュ型で支援するよう、九州地方及び九州地方以外からの派遣により、全体で給水車を68台程度確保するべく調整中。
- ・ 国土交通省の現地派遣職員が日本水道協会と連携し、自衛隊等による給水活動とも調整しながら、避難所や病院等の応急給水のニーズに応じて、速やかに応急給水を実施していく。また、今後の状況やニーズに応じて更なる給水車の確保も行う。
- ・ また、水資源機構も、可搬式浄水施設による出動を準備中。

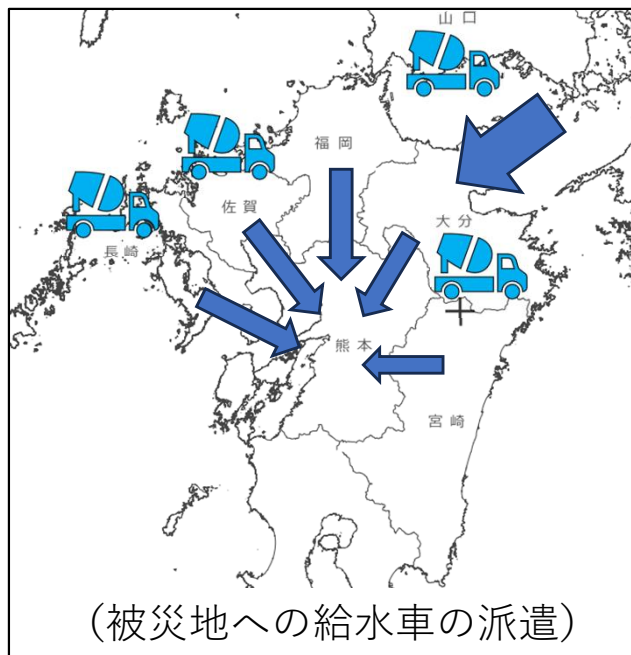
※平成28年熊本地震との比較

(今回)断水戸数:約7.1万戸、日本水道協会及び国土交通省地方整備局による給水車確保調整数:68台程度(1万戸あたり約9.6台相当)

(参考:平成28年熊本地震) 最大断水戸数:約44.6万戸、日本水道協会による最大給水車派遣数:108台(1万戸あたり約2.4台相当)



福岡市給水車による応急給水状況
(甲佐町)



被災水道事業者	支援事業者等	備考
八代環境事務組合 (八代市と氷川町で構成される一部事務組合)	福岡市①(稼働中)	※1台追加 手配中
甲佐町	福岡市①(稼働中) 北九州市①(稼働中)	
宇城市	国交省①(稼働中)	※2台追加 手配中
益城町	大分市①(稼働中) 長崎市①(稼働中) 佐賀市①(稼働中) 宮崎市①(稼働中)	※1台追加 手配中
八代市	福岡市①(稼働中) 国交省①(稼働中) 大分県支部④(出発準備中) 鹿児島県支部①(稼働中)	※1台追加 手配中
御船町	久留米市①(稼働中) 大牟田市①(移動中) 太宰府市①(移動中) 飯塚市①(移動中)	※1台追加 手配中
宇土市		※4台追加 手配中
上天草市		※2台追加 手配中
熊本市	国交省⑤(移動中)	※10台追加 手配中

○の数字は給水車の台数

※派遣先調整中の給水車が19台に加え、さらに3台追加予定

※上記以外にもニーズに応じて追加で手配

【公開】令和8年熊本地震による鉄道の被害状況等について

令和8年7月29日20:00時点

在来線(鹿児島線)

①上熊本～熊本間 電柱基礎の損傷



②松橋～小川間 線路変状



③小川～有佐間 電柱損傷



※写真は事業者より提供

